

第213回イタリア映画鑑賞会

入場無料

- 日 時：2024年10月18日(金) 18:00 開場/18:30 開演 (20:30 頃終演予定)
- 会 場：あじびホール
(福岡市博多区下川端町 3-1 福岡アジア美術館 8 階 / TEL 092-263-1100)
- 入 場 料：入場無料/先着 100 名様

※事前申込は不要です。直接会場へお越しください。なお、定員(100名)になり次第、締め切らせていただきます。

※やむを得ず、急遽上映作品の変更や鑑賞会を中止にする場合がございます。

第 213 回上映作品

『トトのイタリア自転車レース Totò al giro d'Italia』

(1948年 81分 イタリア語/日本語字幕)

監 督 / マリオ・マットリ
脚 本 / ヴィットリオ・メス、マルチェロ・マルケージ、ステノ
撮 影 / ティノ・サントーニ
音 楽 / ニーノ・ロータ
出 演 / トト、イサ・バルジツァ、ジュディッタ・リッソーネ、フルヴィア・フランコ

第二次世界大戦の前後、喜劇映画で活躍したトトは、自分の芸をうまく撮影できる監督の下で百本以上の経費を削減した即席映画に出演しているが、とりわけ、同じ年齢で戦前から映画の舞台装置に演劇時代の自らの経験を全て持ち込み、理想的な映像表現の創出に成功したマリオ・マットリ監督とは16本の作品を撮影している。

この作品は、ゲーテの「ファウスト」を下地に、メフィスト(悪魔)に魂をあたえてしまうトトのお話。メフィスト(悪魔)が、アメリカ映画「素晴らしき哉、人生」(1946年/フランク・キャプラ監督/ジェームス・スチュアート、ドナ・リード出演)の、二級天使が主人公の自殺を止めて一級天使になろうとするくだりを話すのも面白い。

大学教授のトトは母と使用人たちと暮らしている。恋する女性にプロポーズするが、「イタリア自転車レースで優勝すれば。」と言われ、レースに優勝するため、自転車に乗れない彼は悪魔に魂を売って勝とうとするが・・・

イタリア各地(レッコ、ストレーザ、ボローニャ、ミラノ)で撮影し、当時の自転車世界チャンピオンのアルベリック・シヨット、タツィオ・ヌヴォラーリの他、多くのスポーツマンが参加しています。

どうぞお楽しみください。

(解説 湯越 勘一)

《お問合せ先》 福岡日伊協会 事務局 渡・本村・清家
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 1-3-6 西日本シティ銀行内
TEL: 092-476-2153 / FAX: 092-476-2634
E-mail: aigfukuoka2@galaxy.ocn.ne.jp